ユニバーサルサポート事業

事業概要

「ユニバーサルサポートルーム」を拠点となる特別支援学校に設置し、発達障がいのある幼児・児童・生徒に対する教育に関して、２つの機能から幼稚園、小学校、中学校、高等学校をサポートする。

【機能１】

スクールアドバイザーによる発達障がい等に関する相談や研修等の実施

【具体概要】
各学校園に在籍する発達障がい等のある幼児・児童・生徒への指導に関する内容やケース相談等を実施し、地域支援体制整備を図る。 スクールアドバイザーは専門性の高い特別支援学校の地域支援担当 10 名体制。
【取組状況】
● 東住吉特別支援学校にユニバーサルサポートルームを設置 ● 毎週木曜日午前にミーティングを実施 ● 各校園への支援（巡回相談、発達検査の実施、研修会） ● スクールアドバイザーの地域支援…H25 年度　64 校園、のべ　103 回 H26 年 6 月末　28 校園、のべ　59 回 ● 特別支援学校の地域支援相談総数…H25 年度　1981 校園、のべ 2296 回 H26 年 6 月末　434 校園、のべ　571 回 （H24　のべ　594 回）

【機能２】

ジョブアドバイザーによる就業に関する就労支援の強化

【具体概要】
発達障がい等のある生徒の就労を支援するため、知的障がい特別支援学校 5 校にジョブアドバイザーを各 1 名配置。
【取組状況】
● ジョブアドバイザーによる現場実習先の開拓 ● ジョブアドバイザー定例会の開催（1 か月に 1～2 回の開催） ● 相談事業及び対外的な活動 H25 年度　講話、中央高等学校訪問、学校見学会(26 社来校) H26 年 6 月末　学校見学会（生野特別支援学校）特別支援教育コーディネーター連絡協議会 ● 知的障がい特別支援学校在籍生徒及び保護者への講話 ● 現場実習先の開拓及び現場実習中の巡回指導の実施 ジョブアドバイザー企業開拓実施回数　H25 年度　136 回 H26 年 6 月末　20 回 ● 講師招聘による障がい者就労に関する講話の実施